

Flower Data

キヨウチクトウ科マンデビラ属  
【開花時期】5~9月  
【その他】花径:7~8cm  
つるの長さ:2m前後



## 植え込み準備 用土、鉢、元肥、追肥(液体肥料)を準備！

●【用土】新しい土を使いましょう。サフィニアの土など水はけが良く栄養をたっぷり含んだ培養土で育てることをお勧めします。ご自分で土の配合をされる場合は、次の配合がおすすめです。

<ピートモス4:赤玉土3:腐葉土2:その他(パーライト等)1>※鹿沼土、ココピートは不向きです。

●【鉢(プランター)】プランターに植え込む場合の株数の目安は、24~30cm直径の深鉢プランターに1株です。

●【元肥、追肥(液体肥料)】市販の肥料を準備しましょう。花をたくさん咲かせるためには欠かせません。

**ポイント** 植込み時には直径24~30cmのプランターに置き肥として元肥を5粒混ぜ込みましょう。

※お手持ちの肥料に記載されている肥料の使用方法、濃度、頻度を参考にしてください。

**ポイント** ●置き肥として元肥5粒を月に一度、必ずあげるのがポイントです！

●大きく成長し、根の回りも速いため、大き目の深鉢に植え込みましょう。バランスもとれて、鉢の転倒も防ぎます。

## 植え込み直後 置き場所、水やり、肥料について

●直射日光を好みますので、日当りの良い屋外で管理してください。

●植え込んだら先ず鉢底から流れるくらいに水を与えてください。その後は、表面の土が乾いたら株元にたっぷりと同様の水やりを。

●追肥は植え込み後1週間くらい経ってから、市販の液肥を2週間に一度のペースで定期的に欠かさずやってください。

●植え込み初期のピンチ(枝先摘み)は基本的に必要ありません。

**ポイント** ●乾かし気味に管理をしましょう。土がしっかりと乾いてから、水をあげてください。

●アブラムシにご注意ください。適正な園芸薬剤で予防と防除をお願いします。アセフェートを含む殺虫剤を使用した場合は、葉に薬害が出るおそれがあります。ニテンピラムを含む殺虫剤の使用をお勧めします。殺虫剤には花に使用が認められていないものもありますので、ご購入の際には園芸店様、ホームセンター様にご相談ください。

## 支柱の準備 植え込み後 約1ヶ月

**ポイント** ●サンパラソルビューティはつるがよく伸びるため、つるを巻きつけるあんどんやトレリスなど支柱を仕立てる準備をしましょう。

●一本だけの棒やヒモにからめるとボリューム感が出ませんので、ご注意ください。



## 誘引

## 植え込み後 約2ヶ月 つるを上下左右に誘引

- 支柱につるをからめる際には、上方向だけでなく、下に巻き戻したり、左右に巻いたりして縦横に誘引すると美しく仕上がります。ピンチは必要ありません。
- 夏場の水やりのポイントは、土の表面が乾いたら株元にたっぷりと昼間を避けて朝か夕にあげましょう。
- 株が大きくなってからは、追肥は週1~2回程度必ず与えることをおすすめします。緩効性の固形肥料も併用しましょう。



## 満開

## 植え込み後 約3~4ヶ月

- 次々と新しい花を咲かせます。ひと花の開花期間は約1週間。秋までお楽しみいただけます。
- 株が大きく成長してバランスが悪くなった場合は、一回り大きめの鉢に植え替えてください。
- サンパラソルビューティは、真夏の高温期には花が休むことがあります。

## 冬越し

## 秋まで楽しんだら…

- 亜熱帯性の植物であるサンパラソルは、標準的な日本の気候では屋外での越冬は困難ですので、降霜前に日当りの良い室内などに取り込んでください。水やりは控えめに。
- 切り戻しは必要ありませんが、大きさが気になる場合は、元気な緑の葉を数枚残して切り戻しを行ってください。
- 冬越し中に枯れた部分は、春に芽が動き出したら、整理するように切り戻すと、さらに豪華にお楽しみいただけます。(関東以西の温暖地域が基準です。)

栽培の過程でご不明な点やお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

### サントリーフラワーズお客様センター

電話番号: 0570-550-087

(平日10:00~17:00 土・日・祝日休)

メールによるお問い合わせ [info@suntoryflowers.co.jp](mailto:info@suntoryflowers.co.jp)

サントリーフラワーズホームページ <http://suntory.jp/FLOWER/>